

## 地域医療部通信

## 産業保健研修会のご案内 (令和5年6月～令和5年7月)

京都産業保健総合支援センターとの共催

受講は無料ですので、皆様方のご参加をお待ちしております。

お申し込みは、下記(一覧表の下)をご参照もしくは075-212-2600へお問い合わせください。

なお、単位不足の方等が多数おられますので、すでに単位を充足されている方は、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大にともない、以下の対応をいたします。今後変更の可能性もありますがご了承ください。

- 1) 流行の状況によって、開催を中止する可能性がございます。
- 2) 必ずマスク着用の上、ご参加ください。
- 3) 開催日までの8日以内で下の①～⑦に該当する(症状があった)場合は、参加をお断りします。
  - ① 37.5℃を超える発熱
  - ② かぜ症状(せき・痰等)
  - ③ 息苦しさ(呼吸困難)
  - ④ だるさ(倦怠感)
  - ⑤ 味覚・嗅覚の異常
  - ⑥ 新型コロナウイルス感染者または濃厚接触者との濃厚接触
  - ⑦ 保健所から健康観察を指示された方との濃厚接触
- 4) 密を避け、通常より座席間隔を取るため、受講定員を絞らせていただきます。
- 5) 換気を促進するため、扉や窓を開放させていただきます。
- 6) 更新期日の迫った産業医の参加を一部優先させていただきます。
- 7) 他府県からの参加はご遠慮ください。

※以下の研修会は、日医認定産業医研修会として申請中

日時・場所	テーマと概要	定員	講師
6月1日(木) 午後2時～ 午後4時 舞鶴医師会館 2階会議室	<b>「産業医のための熱中症対策」【舞鶴開催】</b> 年々猛暑、酷暑と呼ばれる日が増えており、熱中症による労災事故も発生しています。 産業医として、事業者や衛生管理者を指導するための情報について学び、衛生委員会で役立ててください。 <b>生涯(専門) 2単位</b>	20名	京都産業保健 総合支援センター 相談員 古海 勝彦氏
6月7日(水) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側)	<b>「メンタルヘルス対策 産業医・精神科医交流会 (事例検討会)」</b> 労働衛生機関の産業医が経験したメンタルヘルス不調の事例を提示し、各事例のポイントについて杉本講師(精神科医)のコメントを得ながら討議を行います。 <b>生涯(専門) 2単位</b>	80名	京都産業保健 総合支援センター 相談員 杉本 二郎氏 相談員 森口 次郎氏
6月9日(金) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側)	<b>「がん罹患者就労支援」</b> がん罹患者の3割は就労世代に発生しており、がん罹患者の就労支援は労働者にとっても企業にとっても大きな課題となっています。 患者さん、医療機関、企業それぞれに実施したアンケート調査から見てきた、産業医等の役割と課題について、アンケート結果を紹介しながらお話しします。 <b>生涯(専門) 2単位</b>	80名	びわこ リハビリテーション 専門職大学 教授 埴田 和史氏

日時・場所	テーマと概要	定員	講師
6月23日(金) 午後2時～ 午後4時30分 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側)	<b>産業保健と法</b> <b>「Q&amp;Aで説く職場のメンタルヘルスと法」</b> (5回シリーズ1回目) 関係者を悩ませることが多い以下の6テーマについて解説します。 ・業務上の指導と違法なパワハラの見分け方 ・発達障害が疑われる従業員への対応 ・不調者への産業医面談の強制の可否 ・合理的配慮の意味と限界：過保護との見分け方 ・主治医と産業医の見解が異なった場合の会社の対応 ・精神障害者の在宅ワークへの復職 ※産業保健と法シリーズについては、可能な限り連続で受講していただきますようお願いします。 <b>生涯(更新) 1単位, (専門) 1.5単位</b>	80名	近畿大学法学部 教授 三柴 丈典氏
7月6日(木) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側)	<b>「過重労働による健康影響と意見書の書き方」</b> 令和3年度の脳・心臓疾患についての労災補償請求件数は753件で前年度比31件減少し、支給決定件数は172件で前年度比22件減となり、うち死亡件数は前年度比10件減の57件でした。過労死など、長時間労働が健康に及ぼす影響を概説します。実際に長時間労働者に対する面談を依頼された場合、どのような情報を集めればよいのか、また、面談ではどのようなことを確認すればよいのかを考え、意見書記入の実際を体験していただきます。 ※昨年度(令和4年4月7日)と内容は同じです。 <b>生涯(実地) 2単位</b>	50名	京都産業保健 総合支援センター 相談員 櫻木 園子氏
7月20日(木) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側)	<b>「令和5年度労働衛生行政の動向」</b> 令和5年度の労働衛生行政の重点対策等について学びます。 <b>生涯(更新) 2単位</b>	80名	京都労働局労働基準部 健康安全課 課長 高木 芳夫氏
7月22日(土) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側)	<b>「若年性認知症の方の就労継続支援」(第1回)</b> (共催：京都府) ・認知症の症状・診断・治療 ・若年性認知症の基礎知識および現状 ・早期発見の重要性(鑑別すべき疾患や鬱などの他の病気との違い) ・本人や家族への対応(診断時の対応や家族へのケア、サービスへのつながり) ・若年性認知症への支援のあり方 ※コロナ対策により定員を制限しているため、産業医の受講を優先します。 <b>生涯(専門) 2単位</b>	80名	京都府医師会 認知症対策担当理事 西村 幸秀氏 京都府立医科大学大学院 精神機能病態学 病院助教 大矢 希氏
7月27日(木) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側)	<b>「森田療法の考え方を産業メンタルヘルスに活かす」</b> 日本生まれの精神療法である森田療法では、不安があるがままに受け止めながら、本来持っている欲望を建設的に発揮していくことを目指します。メンタルヘルス不調を訴える社員や復職前後の社員に対しては、日常面談の中で森田療法の知恵を活かすことができます。森田療法の考え方を紹介し、産業場面での活かし方について解説します。 <b>生涯(専門) 2単位</b>	80名	京都産業保健 総合支援センター 相談員 山下 恵子氏

■お申し込み方法■

「京都産業保健総合支援センター」ホームページ (<https://www.kyotos.johas.go.jp>) からお申し込みください。

定員に達している場合はお申し込みできませんので、ホームページでご確認ください。

■受付開始日■

研修受付開始日は同センター (TEL: 075-212-2600) にご確認ください。

なお、同センターのHP およびメールマガジン (月2回発行。登録(無料)が必要です。) でもお知らせしています。

■お問い合わせ先■

独立行政法人労働者健康安全機構 京都産業保健総合支援センター

電話. 075-212-2600 FAX. 075-212-2700

〒604-8186 京都市中京区車屋町通御池下ル梅屋町361-1 アーバネックス御池ビル東館5階